電子デバイス　第13回課題

ベースに沿った過剰な少数キャリア（正孔）の密度を求めることで、正孔の電流を求めることができ、エミッタ・コレクタ・ベース電流を求められるのは驚きだった。また、双曲線関数が出てくるのも驚いた。求めたエミッタ・コレクタ・ベース電流から、学生実験で考えたエミッタ注入効率やベース輸送効率をどうすれば大きくすることができるか計算できるのが面白いと思った。